令和7年7月24日

いわき市感染症発生動向調査

令和7年第29週(7月14日～7月20日)

○警報

【警報】伝染性紅斑

※警報・注意報の基準については、市ホームページ内「医療機関のみなさまへ」をご覧ください。

○定点把握対象疾患(報告数が多い上位3疾患

順位	疾患名	定点あたり患者報告数		増減の傾向 (過去2週間との比較)
		今週	前週	
1	伝染性紅斑	9.80	6.00	増加
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.20	2.20	増加
3	新型コロナウイルス感染症	2.56	1.78	増加
4	手足口病	2.40	1.20	増加

※その他の定点把握対象疾患の報告数については、福島県感染症発生動向調査報告(ホームページ内リンクあり)からご確認ください。

○今週のトピックス

◆百日咳増加中！！◆

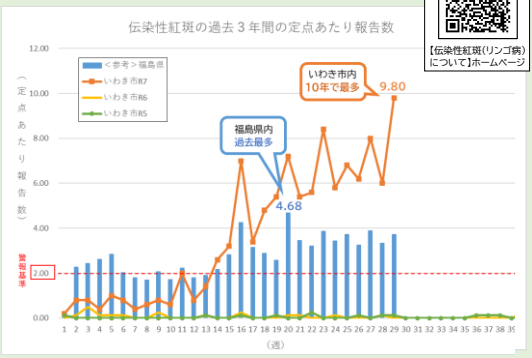
県内では、令和7年第24週(6/9～6/15)までの累計が、これまで最も報告の多かった平成31年(令和元年)1年間の報告数を上回りました。
市内でも今年の報告数が、調査開始以降最多となっておりますので注意が必要です。

⇒詳しくは、いわき市ホームページ【百日咳について】をご覧ください。
https://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1747183846004/index.html

【百日咳について】ホームページ

伝染性紅斑(リンゴ病)

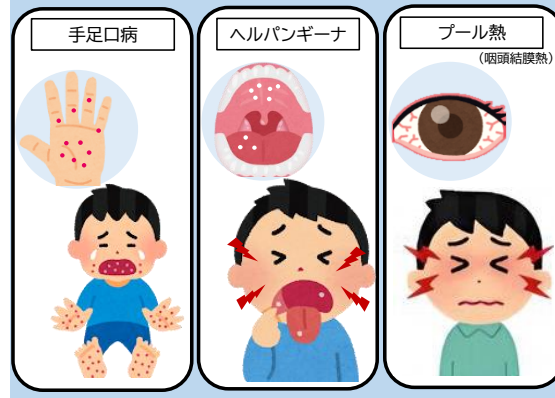
【伝染性紅斑(リンゴ病)について】ホームページ



・市内では、定点あたり報告数が第29週(7/14～7/20)9.80と過去10年で最多となっており、全国及び県でも報告数が多い状況が続いています。

・妊娠中または妊娠の可能性のある方が感染すると胎児に影響を及ぼす恐れもあることから、人混みを避け、こまめな手洗い、マスクの着用等の感染対策を心がけましょう。

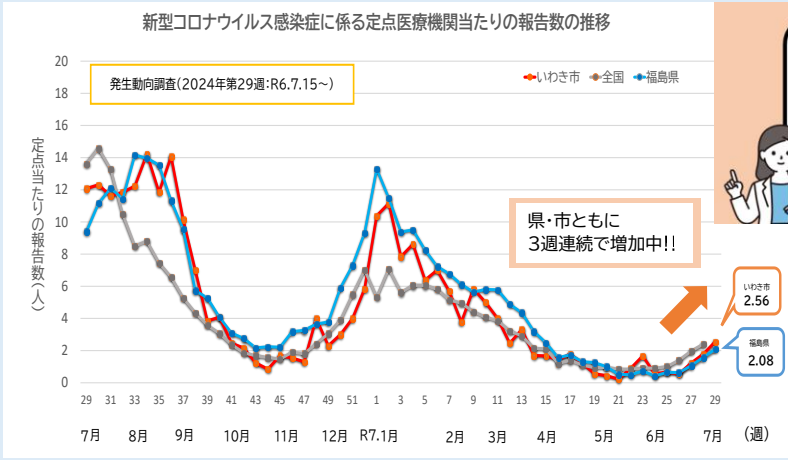
＜夏のかぜに注意＞

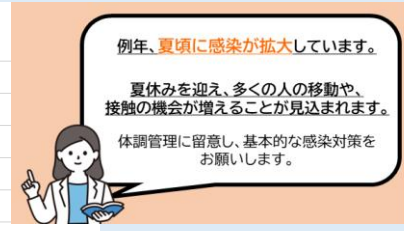


毎年6～8月にかけて流行がピークになります。

流水と石せっけんでの手洗い、咳エチケットを心がけましょう。

○新型コロナウイルス感染症





【新型コロナウイルス感染症かな？と思ったら】ホームページ

【新型コロナウイルス感染症 基本的な感染対策について】ホームページ

5類移行後も新型コロナウイルスの感染力や病原性は変わっていません。高齢者や基礎疾患のある方が感染すると重症化リスクが高まりますので、通院や高齢者施設を訪問する場合には、マスクの着用等、引き続き感染予防対策を心がけましょう。

担当:いわき市保健所感染症対策課　感染症対策係　TEL:27-8606